

平城西地域自治計画

平城西地域自治協議会

令和元年 6 月制定

目次

はじめに	3
1. 計画策定の趣旨	4
2. 平城西小学校区の概要	5
1) 概要	5
2) 地域資源	7
3. 現状と課題	8
1) 人口・世帯に関するデータ	8
2) 活動・行事	9
3) コミュニティワークショップ まとめ	11
4. まちづくりの目標	17
5. 活動方針	18

(注)： 2. 1) 概要 3. 1) 人口・世帯に関するデータは、

平城西地区社会福祉協議会が作成した「第2次福祉活動計画」から転載

はじめに

奈良市の西北部に位置する平城西小学校区は学園前駅から大阪方面に通勤するベッドタウンとして昭和40年代から60年代にかけて学園前駅北側に広がる丘陵地を開発、整備し発展してきました。

時は流れ昭和54年に開校した平城西小学校は40周年を迎え、同じ年にできた平城西幼稚園は平成31年3月に40周年を迎えることなく休園となりました。現在ではオールドニュータウンといわれる地域です。

しかし、地域を西から東に横切るように秋篠川、朝日川が流れ、緑が多く、穏やかに生活できる街として住民には満足度の高い地域です。一方で地域内に商業施設は少なく、道路は坂道が多いため高齢者に優しい地域とは言えません。

静かな街ですが、高齢化の波はここにも押し寄せてきており、近い将来、問題が顕在化することが目に見えています。今のうちから対策を講じることが必要であるとの認識を持ってはいるのですが、もはや行政だけに頼ることができない状況であることも事実として受け止めなければなりません。

我々の地域を我々の手で守るために具体的にどんなことをしなければならないかを地域の中で活動している組織が協同して、より緊密に効率よく連携が取れるよう活動内容の見直しをしてゆくことになりました。

地域の問題点を洗い出し、整理し、解決策を討議しました。

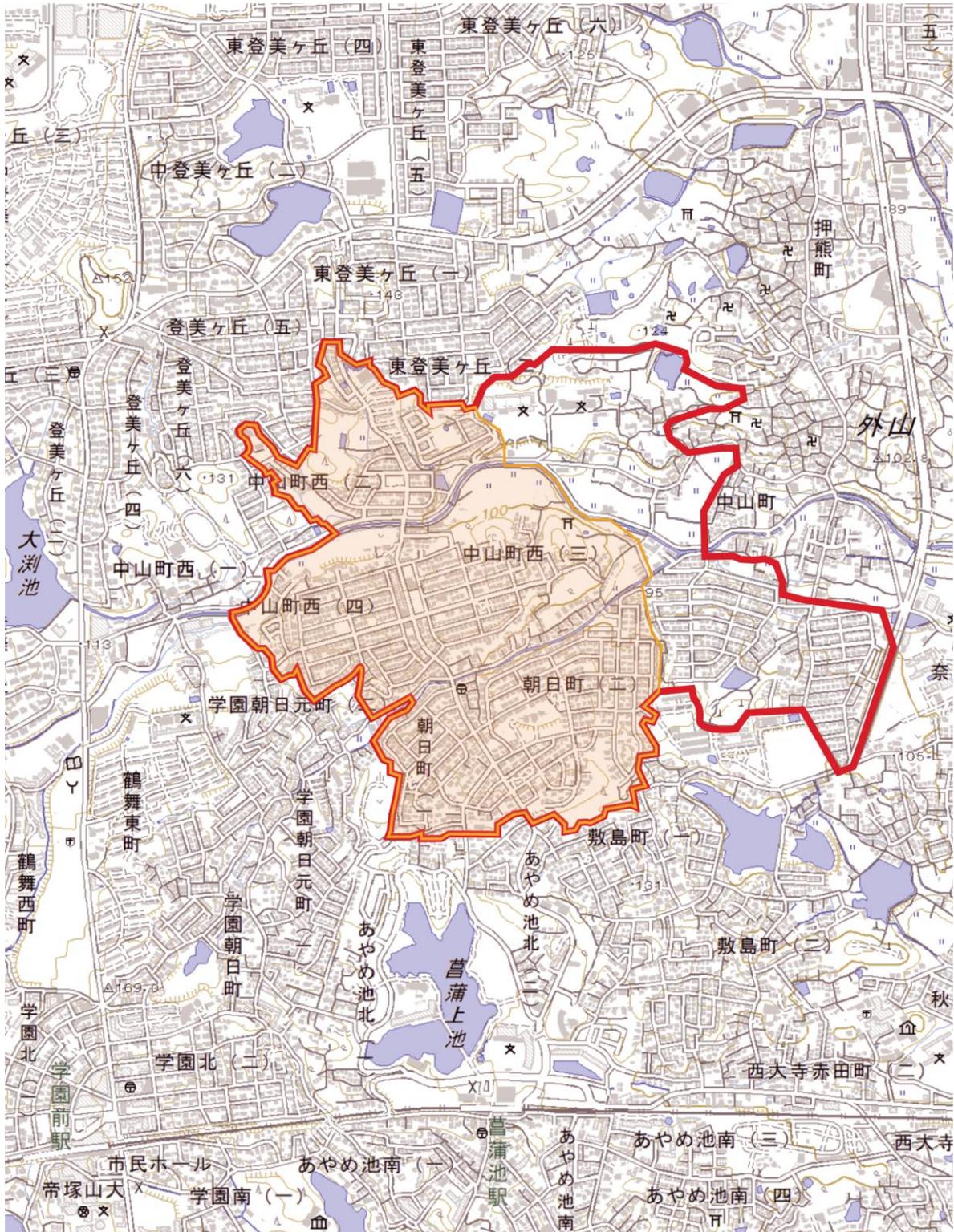
それをまとめたものがこの「地域自治計画」です。

これを地域のまちづくりの指標にして、みんなで取り組んでいければと思います。

2. 平城西小学校区の概要

1) 概要

◆校区の範囲



国土地理院の電子地形図を掲載

※右ページ地図の、**橙色範囲内** は平城西地区6自治会、**赤色枠内** は平城西小学校区を示す。

◆基礎統計

	平城西地区 (2018年4月1日)	奈良市 (2018年4月1日)	奈良県 (2018年10月1日)
世帯数	2,619 世帯	161,392 世帯	593,146 世帯
人口	6,200 人	358,155 人	1,340,070 人
平均世帯人員	2.37 人/世帯	2.22 人/世帯	2.26 人/世帯
65 歳以上人口(高齢化率)	2,139 人(34.5%)	107,547 人 (30.0%)	409,335 人 (30.8%)
15 歳未満人口(年少人口割合)	763 人(12.3%)	41,775 人 (11.7%)	159,943 人 (12.0%)

(資料)市及び校区統計は、住民基本台帳の数値、県統計は、奈良県 HP の掲載データより。

2019.3 現在

項目	中山町西 2 丁目自治会	中山町西 3.4 丁目自治会	学園朝日元町 東自治会	朝日町1丁目 自治会	朝日町2丁目 自治会	合計
世帯数(連合)	215	535	137	178	300	1365
行政町名による						
世帯数(行政)	338	841		295	369	1843
人口	866	1886		753	834	4339
65 歳以上人口	235	707		222	349	1513
15 歳未満人口	126	182		133	79	520

会世帯数の内訳

*中山町西 2 丁目第 1 自治会:138 同第 2 自治会: 77

*中山町西 3 丁目: 264 中山町西4丁目: 271

★学園朝日元町東は行政町名での数字は不明です。

*中山町3, 4 丁目は学園朝日元町東自治会の 1 部を含む

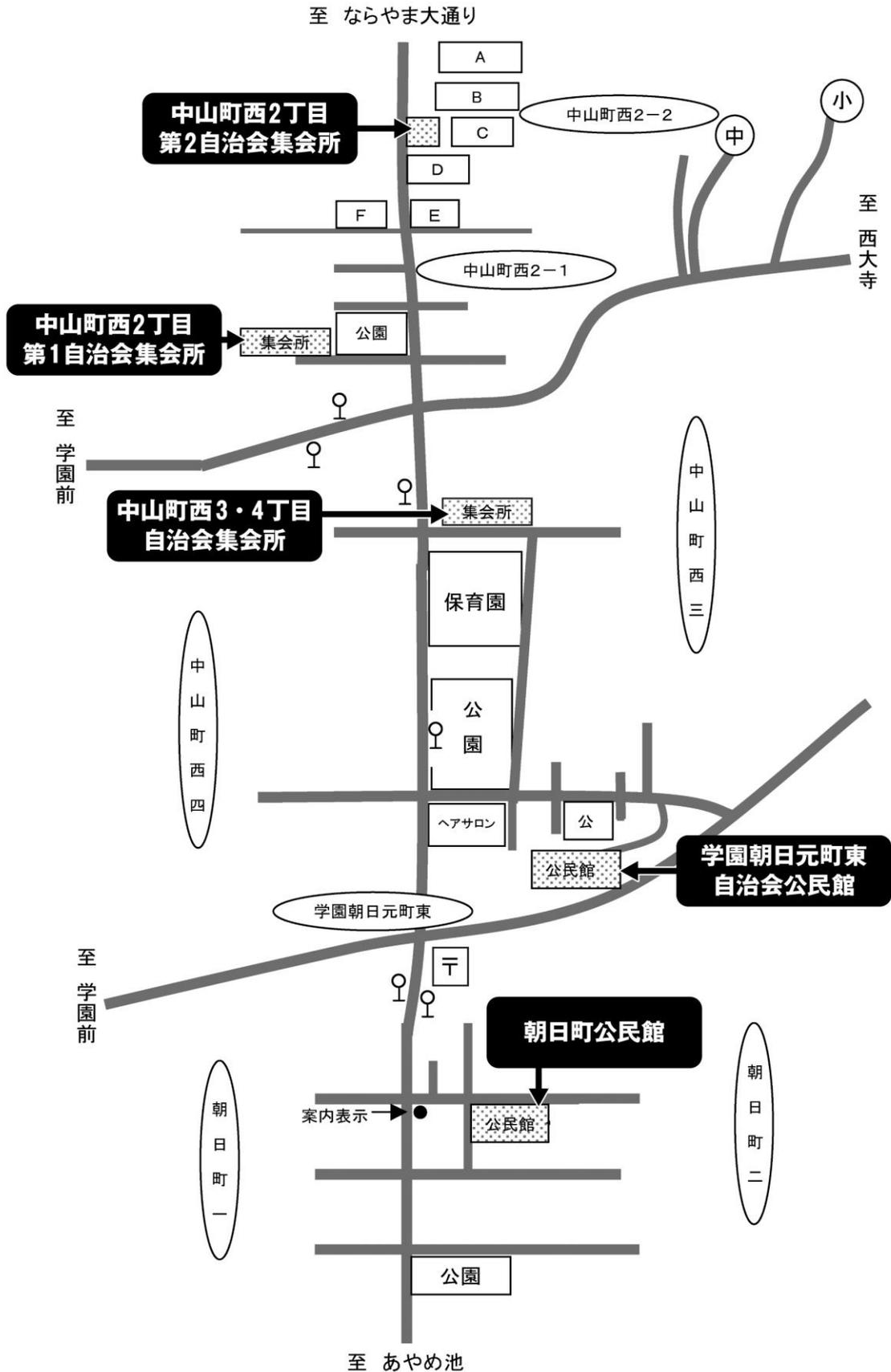
*朝日町 2 丁目、学園朝日元町 2 丁目の 1 部を含む。

65 歳以上人口	34.87%
15 歳未満人口	11.98%

2) 地域資源

集会所関連

平城西地区には、各自治会が所有する5つの集会所・公民館がある。

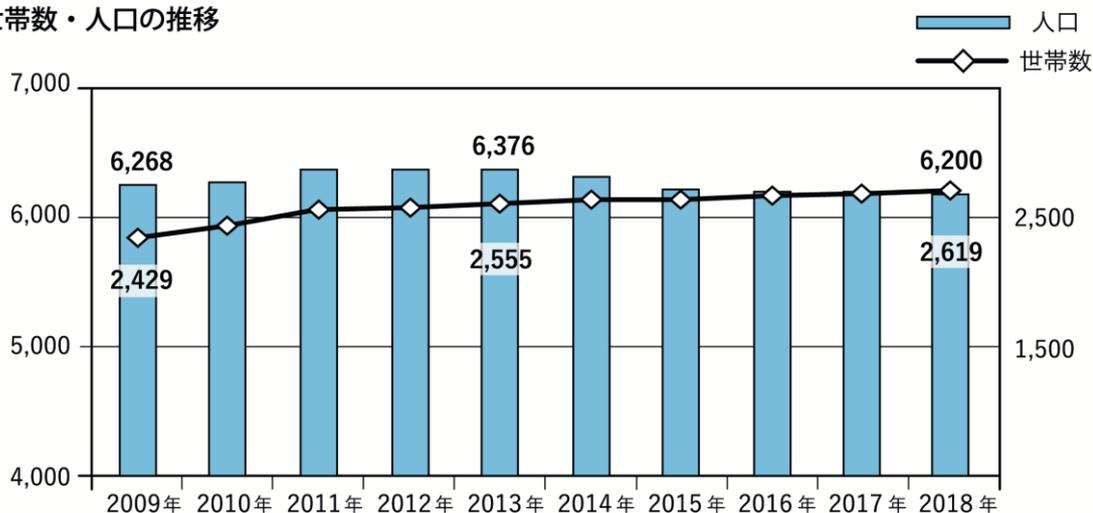


3. 現状と課題

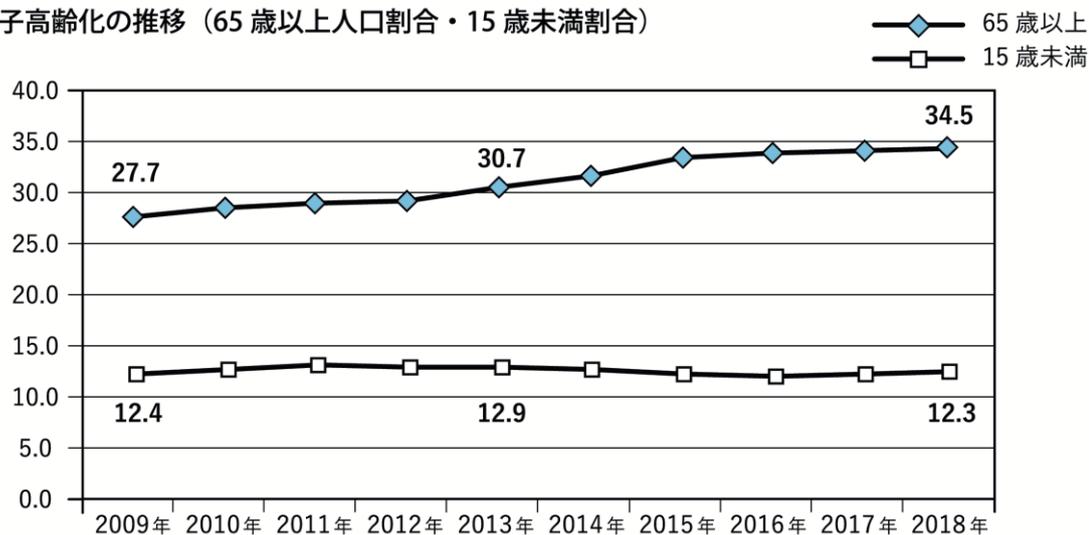
1) 人口・世帯に関するデータ

◆過去10年間の世帯・人口の動向（各年4月1日の住民基本台帳）

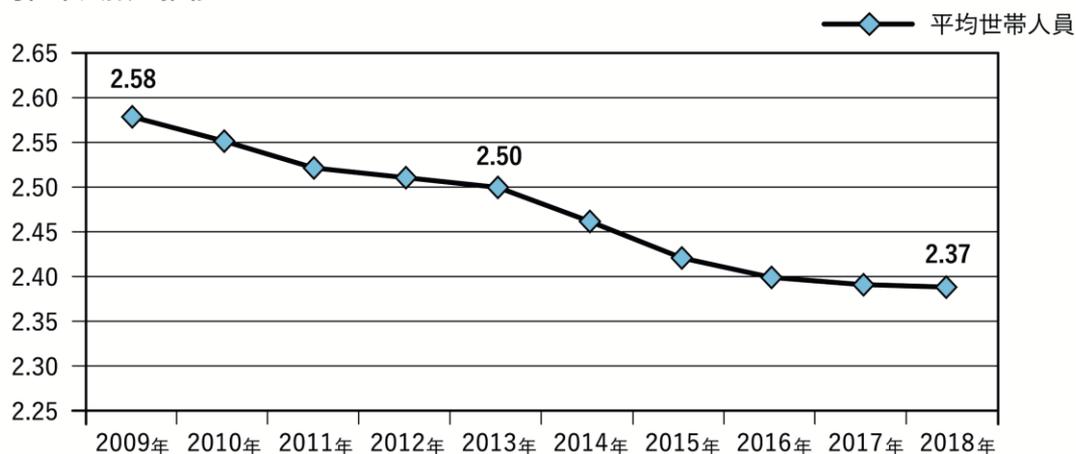
1. 世帯数・人口の推移



2. 少子高齢化の推移（65歳以上人口割合・15歳未満割合）



3. 平均世帯人数の推移



2) 活動・行事

【地域団体の活動紹介】

1. 自治連合会

地域の 6 自治会で構成され、奈良市・市自治連合会とのパイプ役を担い、地域に共通する問題に取り組んでいます。

2. 自治会

同じ地域に住んでいる人たちがお互いに助け合い、支え合ったり、親睦を深めたりする活動を行っている任意の団体です。

3. 自主防災防犯会

日常の防犯活動のほか、地域防災体制の整備と避難所開設、運営の準備を行います。連合会と協力し、防犯カメラをあやめ池北通りの3か所に設置しました。

4. 地区社会福祉協議会

地域住民やボランティア、保健・医療・福祉等の関係者また行政機関との連携のもと、住民主体による福祉のまちづくりを目指し地域福祉活動の推進に取り組んでいる民間組織です。

5. 地区民生・児童委員協議会

厚生労働大臣の委嘱を受け、地域福祉の向上のため皆さんの相談にのっています。

6. 少年指導協議会

市の委嘱を受け少年の非行化及び各種事故防止活動を推進し、少年の健全育成に努めています。

7. 地域教育協議会

学校と協働し、地域で決める学校予算事業や放課後子ども教室推進事業を行っています。

8. 青色防犯パトロール

青色灯を付けた車で校区内のパトロールを行い、児童の安全を見守っています。

9. 交通安全指導員

市の委嘱を受け交通安全に関する啓発活動や巡視、住民の意見及び要望等の連絡をしています。

10. 地域安全推進委員

警察の委嘱を受け住民の防犯意識を高めるための活動を行っています。

11. スポーツ推進委員

市の委嘱を受け住民に対し、スポーツについて理解を深める活動をしています。

12. スポーツ同好会

市、連合会から補助を受け地域住民の健康増進とお互いのふれあいを図るため、毎月1回第3土曜午後に平城西小学校グラウンドで活動しています。

13. 平城西小学校（PTA）

14. 平城地域包括支援センター

奈良市社会福祉協議会と共に、高齢者の心身の状態の維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助・支援を身近な地域で包括的に行う機関として、地区社協と協力するなど、地域に密着して活動しています。平城地区と平城西地区を圏域としています。

3) コミュニティワークショップ まとめ

平城西地区 地域コミュニティワークショップ 概要	
日時	第1回 平成29年12月5日(火) 18時30分～20時30分 第2回 平成30年1月9日(火) 18時30分～20時30分
場所	中山町西二丁目第1自治会集会所
出席者	第1回 平城西地区各種市民公益活動団体等 23名 第2回 平城西地区各種市民公益活動団体等 20名
ワークショップの内容	
第1回・第2回ともに奈良県立大学地域創造学部の梅田直美准教授に講師およびファシリテーターを依頼した。	
第1回	
1 奈良市協働推進課長よりあいさつ	
2 奈良市における地域コミュニティの状況について説明 協働推進課より奈良市の人口・財政・地域コミュニティの現状についてデータを提示しながら説明し、地域づくりや課題解決を行う組織として地域自治協議会の必要性についても併せて説明した。	
3 平城西地区の魅力や課題について、5つのテーマでグループワーク テーマは(1)暮らし・生活 (2)福祉・健康 (3)にぎわい・交流 (4)教育・こども (5)防犯・安全 最初に個人でワークシートに地域の魅力や課題について記入し、自己紹介をしながらグループ内で発表した。その後グループで話し合いを行った。	
4 発表 グループワークで取りまとめた発表内容については、別紙シート参照。	
第2回	
1 梅田准教授より、第1回の振り返りと他地域の活動について事例紹介	
2 第1回で出た地区の課題をピックアップし、解決方法についてグループワーク 第1回同様に5つのテーマでグループワークを行った。最初に個人でワークシートに取り上げたい課題を記入し、グループ内で発表をして課題の絞り込みを行った。その後、解決方法についてグループで話し合いを行った。	
3 発表 グループワークで取りまとめた発表内容については、別紙シート参照。	
4 梅田准教授より講評 地域のマップ作りやチケット制度など良いアイデアがたくさん出た。サロン活動を拠点として若い世代も含めて交流できればいい。地域活動を楽しく、頑張りすぎず、ぼちぼちやるのが、継続するためにも新しい人を巻き込むためにも重要だと思う。地域活動やワークショップを継続して、今回出たアイデアを実現させてほしい。	
5 平城西地区 大形氏よりあいさつ 具体的なアイデアがたくさん出た。これを基に地域を良くしていくために活かしたい。また、地域自治協議会で重複している活動を効率化する方向につなげていければよい。ワークショップの内容を自分たちの所属組織に持ち帰って活かしてほしい。	
6 アンケート	

第1回 平城西地区 地域コミュニティーワークショップ

①暮らし・生活

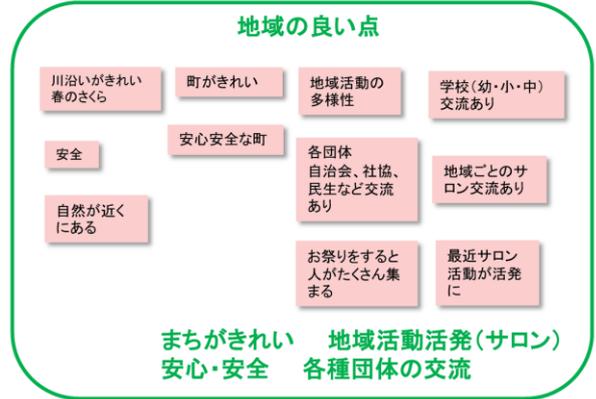
防災意識低い



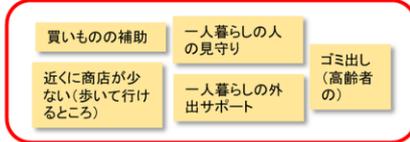
開発・学校問題



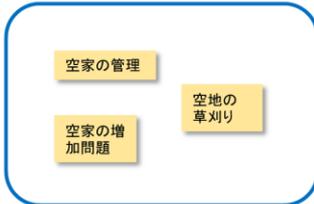
地域の良い点



生活課題



空家の増加



自治会組織



交通問題

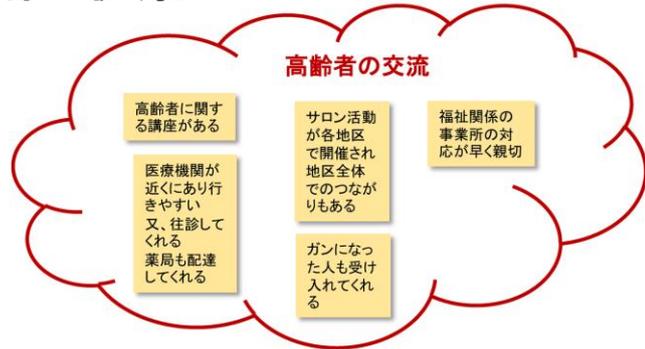


②福祉・健康

子どもの交流



高齢者の交流



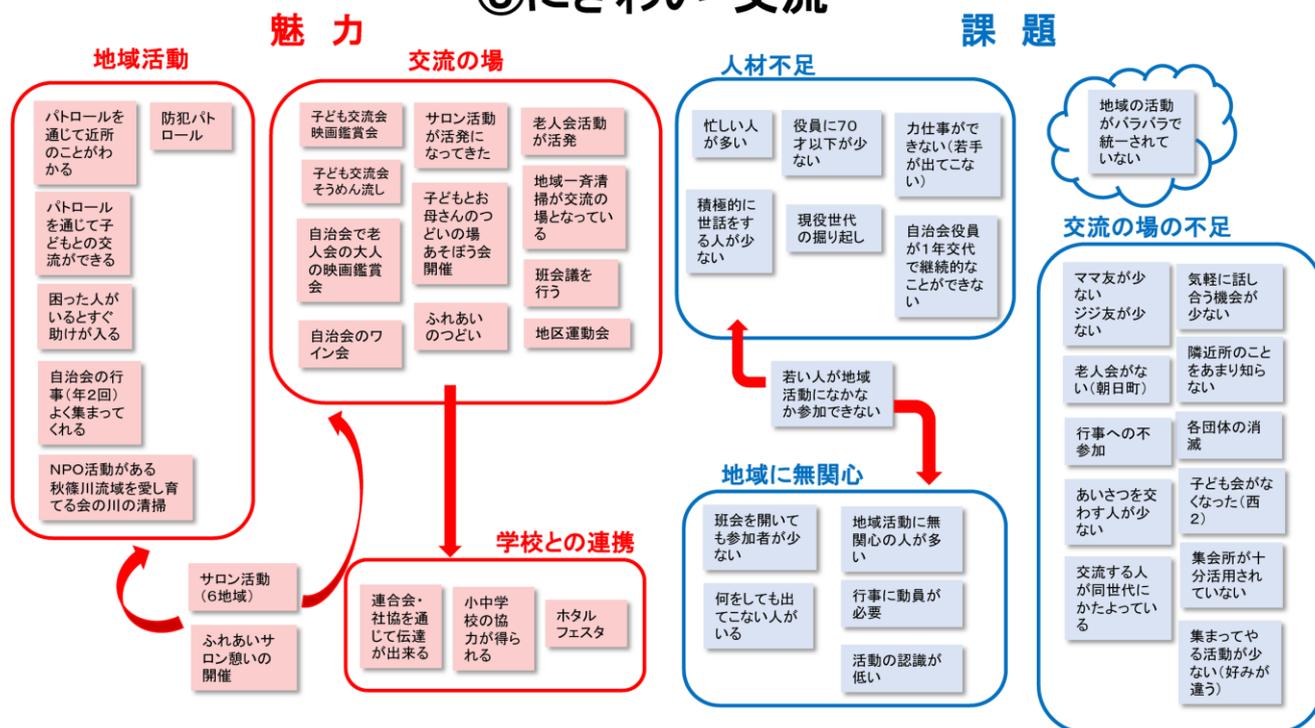
ともかせぎ 孤立



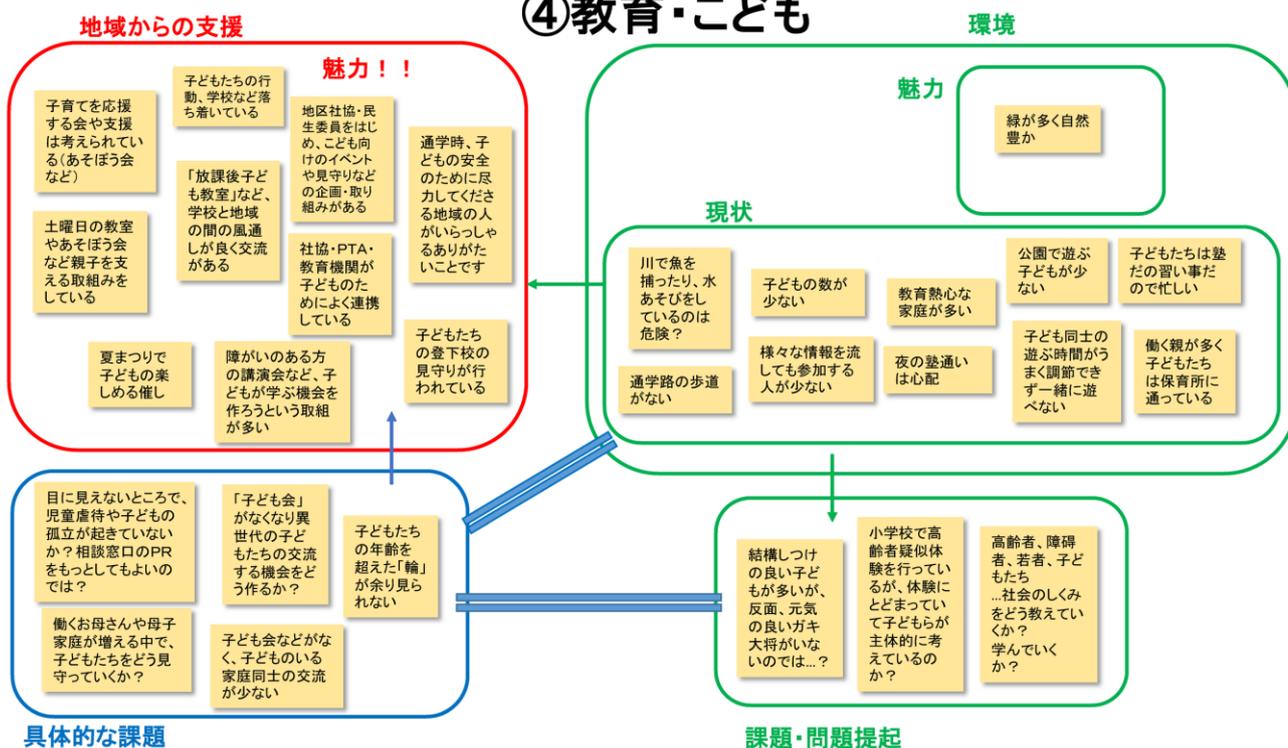
〇〇予防



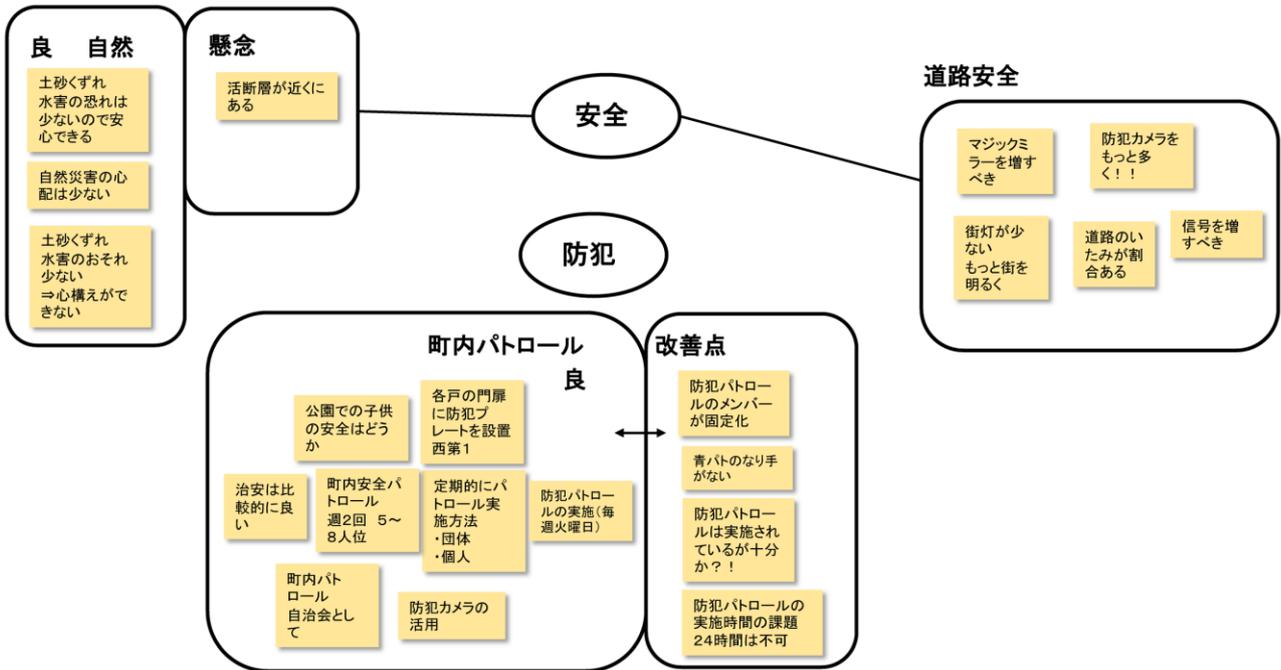
③にぎわい・交流



④教育・こども



⑤防犯・安全



第2回 平城西地区 地域コミュニティーワークショップ

①暮らし・生活

一人ぼっちをなくそう

ぼちぼちのんびり

がんばりすぎない

一人暮らし世帯へのアプローチ

班会
情報交換

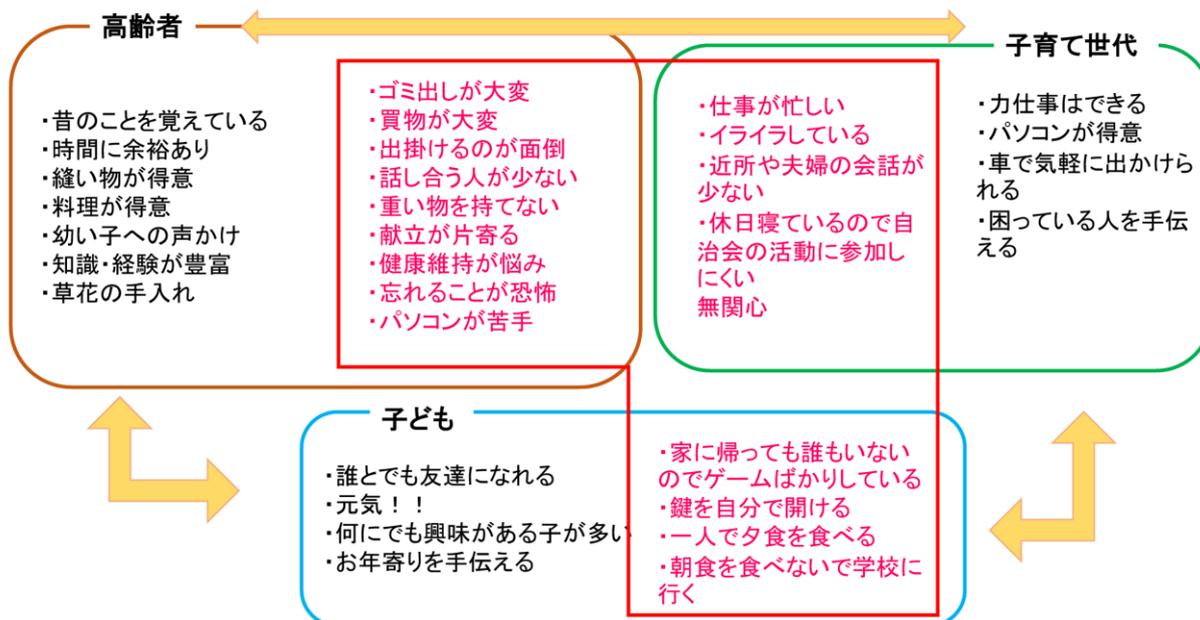
回覧板
手渡し・声掛け
(安否確認)

町内行事への誘い
一斉清掃
お祭り
サロン
防犯パトロール

②福祉・健康

異世代に共通するチケット制度

● お互い様の関係づくり ●



③にぎわい・交流

地域みんなでサロン活動をつづけよう！！

Babycarから車椅子まで



時にはお世話役
時にはお客様



④教育・こども

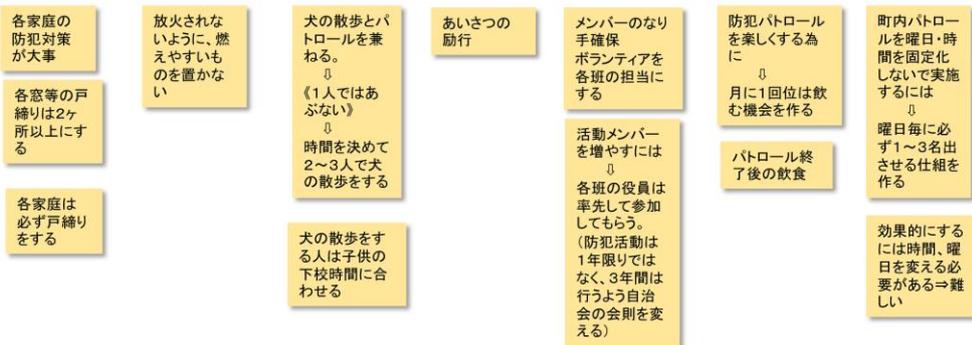
伝えよう！ つながろう！

子どもの居場所マップづくり



- ①今ある、子どもに関わる活動を知る。
- ②団体同志がつながり、支援し合える関係づくり。
- ③マップ作りの中で、地域の人に呼びかけ、新たにつながりを広げる。

⑤防犯・安全



「防犯活動を広め、楽しく効果をあげるにはどうするか」

犬の散歩などは、子供の防犯に合わせる

効果をあげるためには時間や曜日をかえる

住宅防犯は各戸で注意して、カギ掛けの2重化、カメラ等

あいさつの励行

4. まちづくりの目標

1) スローガン

ふれあいと助け合いで築く安心のまち平城西
(地区社協スローガン)

2) 具体的な目標

目標1：高齢者が健康でいきいき暮らせるまち

目標2：子どもがあかるくのびのび育つまち

目標3：ふれあい、きずなが広がるまち

目標4：近助力を活かせるまち

目標5：みんなでクリーンアップをめざすまち

5. 活動方針

目標 1：高齢者が健康でいきいき暮らせるまち

- ・体操教室の充実(場所、回数を増やす)
- ・元気な高齢者をサポーターに
- ・高齢者と子どもが集う食事会

目標 2：子どもがあかるくのびのび育つまち

- ・子ども交流会の充実(高齢者も参加)
- ・登下校の見守り体制づくりを組織化
- ・秋篠川の川あそびの充実

目標 3：ふれあい、きずながひろがるまち

- ・サロン憩いをさらに発展
- ・班会議(茶話会)の開催頻度をあげる
- ・夏祭り
- ・ほたるフェスタ
- ・スポーツ同好会
- ・ふれあいのつどい

目標 4：近助力を活かせるまち

- ・避難行動要支援者の個別避難プラン作成と見守り体制の確立
- ・避難所の運営体制づくり

目標 5：みんなでクリーンアップをめざすまち

- ・秋篠川、朝日川、街区公園のクリーンアップ